

# 第11回 CAMIP シンポジウム

## モビリティエコシステムフォーラム×名大COI-NEXTマイモビリティ共創拠点 ～ 自動運転移動サービスの標準モデルと共通仕様を支える 公共財プラットフォーム創出に向けて～

自動運転車による公共交通システムの実装は、これまで政府の目標に届いていません。その大きな理由は、自動運転システムやサービスの高価さや多様さに自治体や交通事業者が習熟しきれないことがあります。名古屋大学COI-NEXTマイモビリティ共創拠点、土木学会土木計画学研究委員会、モビリティエコシステムフォーラムらが本シンポジウムで提案する「自動運転移動サービスの標準モデルと共通仕様を支える公共財プラットフォーム」はこれらの問題を解決する新しい制度設計です。この制度の共創のために本シンポジウムをきっかけに皆様との意見交換を始めたいと考えます。

日時 : 2026年3月24日 (火) 13:30~17:00 (受付開始13:00)

開催場所 : ナゴヤ イノベーターズ ガレージ  
(愛知県名古屋市中区栄3-18-1 ナディアパーク4F)

主催 : 名古屋大学 未来社会創造機構 モビリティ社会研究所、中部経済連合会

共催 : 一般社団法人The Autoware Foundation、株式会社ティアフォー

協力 : A-Drive株式会社、株式会社MaaS Tech Japan、Founz株式会社、株式会社AMANE

募集人数 : 現地80名、オンライン1,000名

参加方法 : 会場、Zoomによるオンライン配信

### < 次第 >

- ・開会の辞 (中経連)
- ・シンポジウムの趣旨説明 加藤真平 (ティアフォー)、森川高行 (名古屋大学)
- ・スマートモビリティ公共財プラットフォームの提案  
三輪富生 (名古屋大学)
- ・モビリティエコシステムフォーラムからの話題提供 (自治体)
- ・パネルディスカッション1: 公共財PFを活用した広域・面的調達の可能性  
モデレータ: 森川高行  
パネリスト: 加藤真平、宇都宮浄人 (関西大学)、花村友紀 (静岡県庁)、三輪富生
- 休憩
- ・モビリティエコシステムフォーラムからの話題提供 (事業者)
- ・パネルディスカッション2: 自動運転移動サービスの標準モデルと共通仕様  
モデレータ: 加藤真平  
パネリスト: 話題提供者、後藤裕平 (JR東海)
- ・閉会の辞 (名古屋大学)
- ・情報交換会 (17:10~18:00)

参加申込みは  
こちら

<https://ligare.news/mobility-ecosystem/camip-symposium-20260324/>

申込期間: 2025.2.9~3.17\*

\*募集人員に達しましたら受付を終了させていただきます



お問合せは  
こちら

一般社団法人中部経済連合会 価値創造本部 社会実装推進部 森 連太郎  
TEL : 070-8712-6284 E-mail : r.mori@chukeiren.or.jp  
株式会社AMANE 大岡 海斗  
TEL : 080-9750-1098 E-mail : k.ooka@amane.ltd